



「無料カウンセリングでは 効果が出にくい理由」

「無料のカウンセリング」では効果が出にくい理由について ①

日本のさまざまな場所で「無料のカウンセリング」がありますが、
(心理学科の大学院の無料カウンセリングや、ボランティアの無料カウンセリングなど)

「無料のカウンセリング」の場合、非常に効果が出にくいのが実情です。

効果が出にくい理由は、
「無限にカウンセリングを受けることができるから」です。



「仲直り専門カウンセリング」

<https://counseling.nakanaori.net/>



「無料カウンセリングでは効果が出にくい理由」

「無料のカウンセリング」では効果が出にくい理由について ②

- (1) 無料なので、本人にはなんの痛手もない
- (2) 無料なので、真剣にやっても、いかげんにカウンセリングを受けても、どっちでもいい
- (3) 無料なので、何回でも、自分の手持ちのお金に関係なく、カウンセリングを受け続けることができる
- (4) 無制限にカウンセリングを受けることができるため、問題の解決を後回しにしてもいい
- (5) 「自分の問題と向き合うのはしんどいこと」なので「問題を後回しにしてしまう」
- (6) 「問題を後回しにし続けてしまう」ので「問題が、いっこうに解決しない」



「仲直り専門カウンセリング」

<https://counseling.nakanaori.net/>



「無料カウンセリングでは効果が出にくい理由」

「無料のカウンセリング」では効果が出にくい理由について ③

無料のカウンセリングは

- 「何回でも」
- 「100回でも」
- 「1000回でも」
- 「10000回でも」

「無制限にカウンセリングを受け続けることができる」ため、

本人が「本来解決しないといけない問題」を
「後回しにしがち」になります。



「仲直り専門カウンセリング」

<https://counseling.nakanaori.net/>



「無料カウンセリングでは 効果が出にくい理由」

「無料のカウンセリング」では効果が出にくい理由について ④

「自分の問題と向きあう」のは、しんどいことですから、
無料だと、ほとんどの場合、後回しにしまいます。

「無料だから、また次でいいや」
となるからです。



「仲直り専門カウンセリング」

<https://counseling.nakanaori.net/>



「無料カウンセリングでは 効果が出にくい理由」

「無料のカウンセリング」では効果が出にくい理由について ⑤

命の危機が迫っているような状態での、無料カウンセリングは、その人たちを助けるために非常に役に立つものだと言えますが、

一般的な生活をしている中での「無料のカウンセリング」は、

「ただ問題を先送りしてしまうもの」になってしまうため、

「なにか問題を解決したい」

と思っている方へはお勧めしていません。



「仲直り専門カウンセリング」

<https://counseling.nakanaori.net/>



「無料カウンセリングでは 効果が出にくい理由」

「無料のカウンセリング」では効果が出にくい理由について ⑥

問題を解決するためには、

- 「この1回のカウンセリングを大事にする」
- 「次のカウンセリングは、いつ受けられるかわからない」
- 「貴重なカウンセリングの時間を真剣にやろう」

こういう気持ちが必要になりますから、

無料のカウンセリングでは、非常に効果が出にくいのです。



「仲直り専門カウンセリング」

<https://counseling.nakanaori.net/>